

ユニットレール1型

取付説明書 ー防護柵用、ベンチ柵用、傾斜地用ー

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

①防護柵用支柱セット(基本型)

名 称	員 数
① 支柱	1

②ベンチ柵用支柱セット(基本型)

名 称	員 数
② 支柱	1

③防護柵用支柱セット(傾斜地用)

名 称	員 数
③ 支柱	1

④ベンチ柵用支柱セット(傾斜地用)

名 称	員 数
④ 支柱	1

⑤基本ビームセット

名 称	員 数
⑤ 基本ビーム	1

⑥ベンチビームセット

名 称	員 数
⑥ ベンチビーム	1

⑦エンドビーム

名 称	員 数		
	防護柵用	ベンチ柵 右用	ベンチ柵 左用
⑦ エンドビーム防護柵用	1	—	—
⑧ エンドビームベンチ柵 右用	—	1	—
⑨ エンドビームベンチ柵 左用	—	—	1

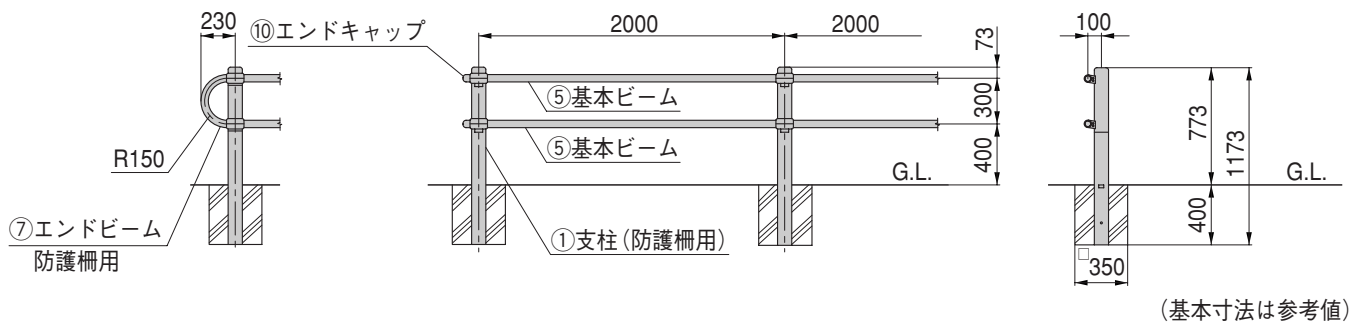
⑧エンドキャップ

名 称	員 数
⑩ エンドキャップ	4

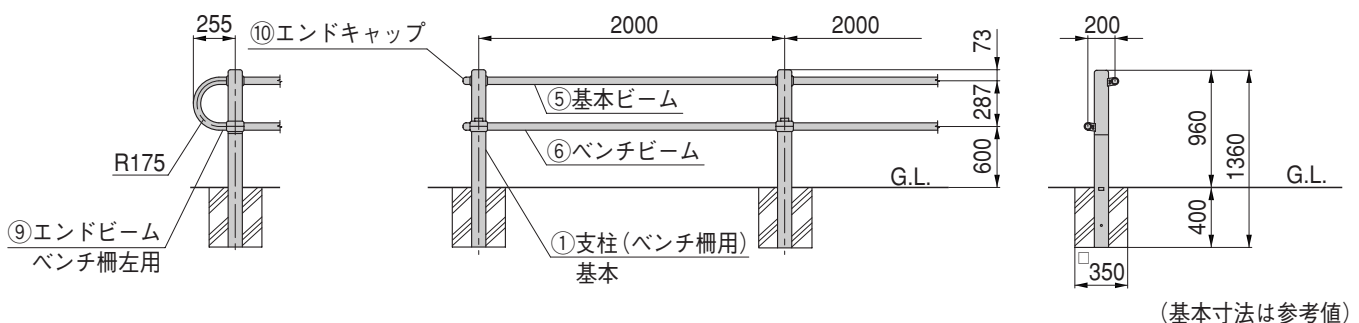
注) 施工の際は、M8の六角レンチをあらかじめ御用意下さい。

1.基本寸法および施工図

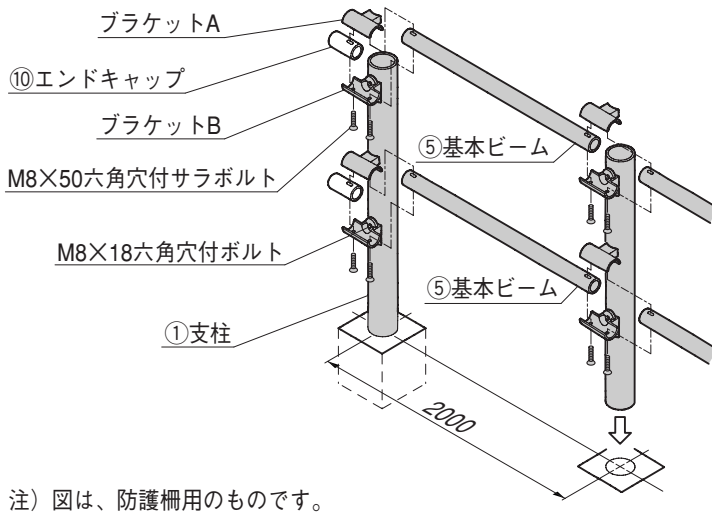
1-1 ユニットレール1型防護柵用(URG傾斜地用)



1-2 ユニットレール1型ベンチ柵用(URB傾斜地用)

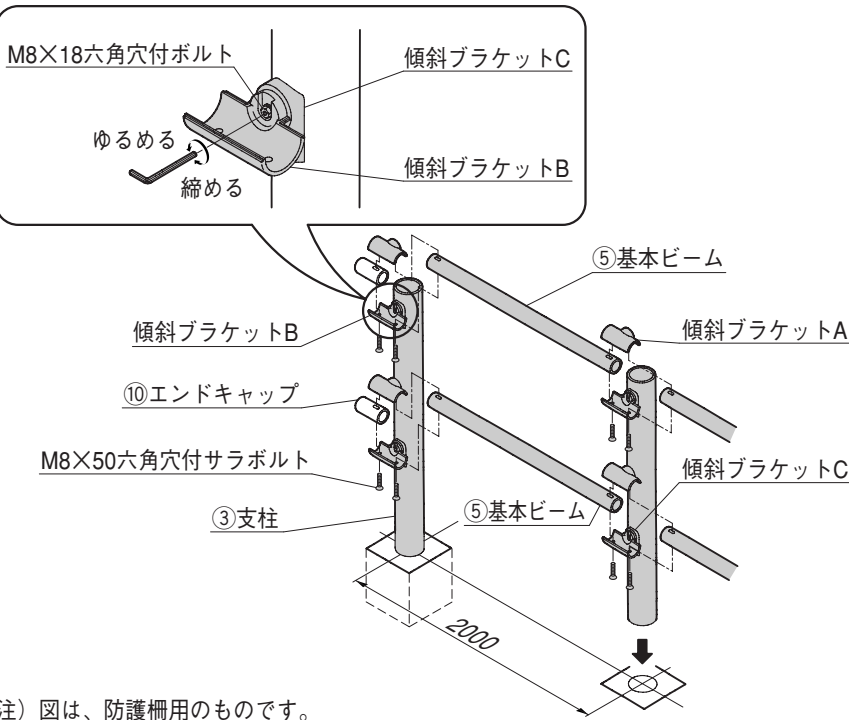


2.支柱（基本型）とビームの取付け



- ①基礎を2000ピッチで設置して下さい。
- ②設置した基礎に支柱をたて込んで下さい。この時はまだ固定しないで下さい。
- ③支柱のブラケットAを取りはずして下さい。
- ④ブラケットBにビームをのせて、レベル・通りを確認して、添え木などで動かないようにして下さい。
- ⑤M8×50六角穴付サラボルトで、支柱にブラケットAとビームをしっかりと固定して、ガタつきのない事を確認の上モルタルを埋めもどして完全に硬化するまで養生して下さい。

3.支柱（傾斜地用）とビームの取付け



- ①設置してある基礎に支柱をたて込んで下さい。この時はまだ固定しないで下さい。
- ②支柱に取付けてある傾斜ブラケットAをはずし、裏側のM8×18六角穴付ボルトをゆるめて下さい。
- ③傾斜ブラケットBにビームをのせて、傾斜ブラケットBの傾きを調整して下さい。
- ④調整が終わったら再度、裏側のM8×18六角穴付ボルトを完全に締めて下さい。
- ⑤レベル・通りを確認して、添え木などで動かないようにして下さい。
- ⑥M8×50六角穴付サラボルトで、支柱に傾斜ブラケットAとビームをしっかりと固定して、ガタつきのない事を確認の上モルタルを埋めもどして完全に硬化するまで養生して下さい。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

C149

 96-04A
 201108C_1001